

バチルス・サブチリス由来のペクチンリラーゼ**1A**、組換え

Cat. No. NATE-1933

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 ペクチンリラーゼ**1A**は、*Pseudomonas marginalis*からの1,4- α -D-ガラクトン酸メチルエステルに作用する酵素です。大腸菌から精製された組換えPmPly1A (PL1) は、単一ドメインのファミリー1ペクテートリラーゼ (PL1) です。

別名 ペクチン転移エリミナーゼ; エンドペクチンリラーゼ; ポリメチルガラクトン酸転移エリミナーゼ; ペクチンメチルトランスエリミナーゼ; ペクトリラーゼ; PL; PNL; PMGL; PmPly1A; PL1

製品情報

種	バチルス・サブチリス
由来	E. coli
製剤化	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 4.2.2.10
CAS登録番号	9033-35-6
分子量	38.0 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	0.25 mg/mL
最適pH	8
最適温度	60°C

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで